



岩手県立 水沢高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒023-0864 岩手県奥州市水沢字龍ヶ馬場 5-1		
電話番号	0197-24-3151		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/msw-h/ (二次元コード)	https://msw-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通・理数科・6学級・240人
※普通科・理数科の募集はくくり募集

■全校生徒数(R5.5.1現在)

712人(1年241人、2年238人、3年233人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グ ラデュエーション・ポ リシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆ 水沢高校は、奥州地区のセンタースクールとして、多様多彩な人材を輩出し、より良い社会の構築に寄与できる人材を育成する。
- ◆ 各学科に必要な教科を横断的に学ぶ中で、知識及び問題発見・分析・解決能力を身につけ、生涯にわたって主体的に学び続ける人材を育成する。
- ◆ 多様な価値観や生き方を認め、より良い社会の構築のために主体的な判断のもとに行動ができる様々な分野のリーダーとなる人材を育成する。
- ◆ 水沢高校の教育活動をととして自己肯定感と多様性を尊重する心を醸成し、幸福感ある人生を送れる人間を育成する。

カリキュラム・ポ リシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆ 水沢高校は、グ ラデュエーション・ポ リシーに掲げる資質・能力などを修得するために、「必修科目」、「学校選択科目」等必要な科目を体系的に編成し、講義、演習、実習、実験など、多様な形態の授業を適切に組み合わせたカリキュラムを展開する。学習成果については、各科目の考查問題やパフォーマンステスト等により、評価する。1年次では「総合的な探究の時間」に代わり「理数探究基礎」を履修し、科学的な思考や見方を学ぶ。

アド ミッション・ポ リシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています

- ◆ 水沢高校は、グ ラデュエーション・ポ リシーに定める人材を育成するため、義務教育における学習をととして確かな基礎学力を身につけた学習意欲の高い生徒を受け入れる。
- ◆ 本校のグ ラデュエーション・ポ リシーを理解した上で、世界の課題に強い関心を持ち、その解決にむけて仲間とともに挑戦する意欲と主体的な行動力を持つ生徒を受け入れる。
- ◆ 多様な価値観を尊重し、他者と協働しながらより良い集団を作ろうとする生徒を受け入れる。

■学校の特徴

卒業生の進路(進学：現役合格者数)

		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
大学	国公立	134	111	110
	私立	203	215	181
	小計	337	326	291
短期大学		35	14	14
専門学校		29	35	11
合計		401	375	316

特色ある教育活動

■普通科

普通科は文系理系共に、総合的な探究の時間に、探究活動を行います。本校では、奥州市をフィールドとして、自分の興味関心を元に課題を設定し、地域の方々の協力を得ながら解決のために試行錯誤していく活動を行います。成果物ではなく、活動を通じて成長していく過程を大切にしています。

■理数科

理数科では、2～4名のグループに分かれ、数学、物理、化学、生物、地学の5分野から1つを選択して、研究活動を行う課題研究に力を入れています。課題研究の成果は、各種の論文コンテストへ応募するとともに、学会など外部での発表会にも積極的に参加しています。

■特別活動

合計26の部や同好会があり、活発に活動しています。運動部は今年度、ウエイトリフティング部がインターハイに出場します。県高総体では、ウエイトリフティング部、女子バスケットボール部、女子サッカー部、女子ソフトテニス部などが上位に進出しました。また、東北大会に出場する部もあります。昨年度は、新人大会や選抜大会での活躍も目立っています。文化部は昨年度、文芸短詩部が全国高校文芸コンクール、俳句甲子園で全国大会出場を果たしました。書道部、吹奏楽部、音楽部、写真部、囲碁将棋部も各種大会・コンクールで上位入賞しています。生徒会活動も活発で、運動会、クラスマッチ、文化祭などの行事はすべて生徒会が運営し、全校生徒が丸となって青春を満喫しています。特に運動会は、カップ踊りが名物です。



岩手県立水沢高等学校 特色化・魅力化ビジョン

【学校教育目標】 真善美を常に求め、自主自律の精神と創造建設の気魄に満ち、友愛と信義を重んずる心身ともに豊かでたくましい人間の形成を図る。

【三つの方針(スクール・ポリシー)】

「このような力を伸ばします」

アドミッション・ポリシー

<学校>

水沢高校は、グラデュエーション・ポリシーに定める人材を育成するため、義務教育における学習をとおして確かな基礎学力を身につけた学習意欲の高い生徒を受け入れる。本校のグラデュエーション・ポリシーを理解した上で、世界の課題に強い関心を持ち、その解決にむけて仲間とともに挑戦する意欲と主体的な行動力を持つ生徒を受け入れる。多様な価値観を尊重し、他者と協働しながらより良い集団を作ろうとする生徒を受け入れる。

「このような生徒を待っています」



連携先(魅力化協働パートナー)

- 1 奥州市役所都市プロモーション課
- 2 奥州市文化会館
- 3 奥州市議会議員
- 4 地元 NPO 法人
- 5 大学研究室
- 6 研究センター
- 7 他県企業スタッフ
- 8 大学産学官連携専門員

カリキュラム・ポリシー

「このような学びを行います」

<学校>

水沢高校は、グラデュエーション・ポリシーに掲げる資質・能力などを修得するために、「必修科目」、「学校選択科目」等必要な科目を体系的に編成し、講義、演習、実習、実験など、多様な形態の授業を適切に組み合わせたカリキュラムを展開する。学習成果については、各科目の考查問題やパフォーマンステスト等により、評価する。1年次では「総合的な探究の時間」に代わり「理数探究基礎」を履修し、科学的な思考や見方を学ぶ。

<普通科>

1年次の「理数探究基礎」で培った力をいかし、2年次では「総合的な探究の時間」に取り組む。奥州を学びのフィールドとし、グローバルな視点で地域課題を見出し、問題解決のためのアクションをおこす。教科横断的な学びをとおして、それまで培った知識・技能を活用し学びを深める。

<理数科>

1年次の「理数探究基礎」で培った力をいかし、2年次では「理数探究」に取り組む。科学的分野の課題研究に取り組む、実験等をおして、検証力および科学的思考力を養う。教科横断的な学びをとおして、それまで培った知識・技能を活用し学びを深める。

グラデュエーション・ポリシー

<学校>

水沢高校は、奥州地区のセンタースクールとして、多様多彩な人材を輩出し、より良い社会の構築に寄与できる人材を育成する。各学科に必要な教科を横断的に学ぶ中で、知識及び問題発見・分析・解決能力を身につけ、生涯にわたって主体的に学び続ける人材を育成する。多様な価値観や生き方を認め、より良い社会の構築のために主体的な判断のもとに行動ができる様々な分野のリーダーとなる人材を育成する。水沢高校の教育活動をおして自己肯定感と多様性を尊重する心を醸成し、幸福感ある人生を送れる人間を育成する。

<普通科>

グローバルな視点を持って、国内外の社会問題に取り組むリーダー的人材と、新しい価値を創造しながらたくましく人生を切り拓いていける人材を育成する。奥州を学びのフィールドとして地域について課題意識を持ち、その解決のために実際に行動をおこすことができる人材を育成する。

<理数科>

自律/自立した行動力と国際性を兼ね備えた、地域創生の原動力となる科学系人材を育成する。課題設定力・問題解決力を持ち、様々な情報を利活用しながら、仮説・分析・結論というステップを踏んで確実に前進していく人材を育成する。